

ワークショップ



平鍋 健児

株式会社チェンジビジョン

代表取締役社長

人間力と現場重視のアジャイル開発。その概要とワークショップ

プロフィール

株式会社チェンジビジョン代表取締役社長。

株式会社永和システムマネジメント副社長。

3次元CAD、リアルタイムシステム、UMLエディタastah* (旧JUDE) の開発等、20年以上のオブジェクト指向ソフトウェア開発経験、うち10年のアジャイル開発経験をもち、開発現場をより生産的に、協調的に、創造的に、そしてなにより、楽しく変えたいと考えているコンサルタント。

2008年には、Agile Alliance よりアジャイルプラクティスの普及活動への貢献を認められ、一年に世界で2名に与えられるGordon Pask Award 受賞。日本では、XPJUGアドバイザー、要求開発アライアンス理事、を務める。

著書「ソフトウェア開発に役立つマインドマップ」、共著「要求開発」、翻訳「XPエクストリームプログラミング導入編」、「リーン開発の本質」、「アジャイルプロジェクトマネジメント」、「アート・オブ・アジャイルデベロップメント」など多数。

講演概要

変化するソフトウェアの要求に応える手法として近年注目を浴びているアジャイル開発ですが、その心は人間力と現場力です。

チームで情報を共有しながらの課題解決していく手法は、日本が元来強みとしてきたスタイルとも言えるでしょう。

このセミナーでは、アジャイル開発の歴史と意味を概説し、事例を紹介します。さらに、ワークショップを交えて簡単にその実践を体験して頂きます。モチベーションを引き出すマネジメント手法、ファシリテーション手法で、みなさんの現場を変えていくきっかけにしたいと考えています。

F5f

7月27日

15：45～17：25

会議室F

All Rights Reserved, Copyrightc 2011,JISA